



# イラク派遣部隊活動報告

16. 2. 26

陸自派遣隊

## 報告項目

- 1 全般
- 2 活動状況
- 3 人員、装備の状況
- 4 現地の治安状況等
- 5 現地の気象情報
- 6 明日の活動予定

**SCIRI訪問レポート**

- ◎ サマーワ主力
  - ・ 約130名分天幕展張、現在計270名収容可能、異常なし。  
阻止用コンクリート60%完了。拡張作業、壊壊及び表土の排土を実施
  - ・ 人道復興支援活動調整  
SCIRI(イラクイスラム革命最高評議会)政党訪問  
水道局との調整  
道路橋梁局との調整  
医薬品の調達調整
- ◎ クウェート分遣班
  - ・ 操縦訓練支援
- ◎ バクダッドLO
  - ・ [REDACTED]を通じた情報収集
- ◎ バスラLO
  - ・ MJLC(連合国統合兵站調整所)との調整

**SCIRI訪問レポート**

- 訪問先  
SCIRI(イラク・イスラム革命最高評議会)サマーワ支部  
支部長 [REDACTED] 以下5名で対応(内3名は [REDACTED] 構成員)
- 訪問日時  
2月26日(木)1400~1445
- 訪問者  
隊長、 [REDACTED] 現地通訳及び外務省サマーワ事務所長以下2名
- 先方発言内容  
[REDACTED]

人道復興支援(衛生)

16. 2. 26

◎ 人道復興支援用医薬品等の調達(宗教指導者用)

モスクの宗教関係者に  
対して救急医療等々の  
教材

・調達場所  
サマーワ市内の薬局

・調達品  
 パラセタモール(アセトアミノフェン96錠入) 100箱  
 ポピドンヨード(30本入) 3箱  
 ガーゼ 50袋  
 コットン(50g) 50個  
 カットパン(100枚) 100箱  
 パンテージ 100個  
 収納箱 4個

・調達額 646ドル

・納期  
3月1日(月)

(3月3日(水)頃、宗教指導者に供与する予定)

16. 2. 26

クウェート所在部隊業務報告(陸幕展開支援班・クウェート分遣班)

全 校

○陸幕展開支援班・クウェート分遣班とも異状なし ○人員報告:所属人員23名、事故人員0名、現在員23名、異状なし (はCV泊) ○貨物の受入、支援群#1操縦訓練支援等を実施	○天候:晴 ○気温:26~9度、湿度64~19% ○風向:南西 0~2m/s
-------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------

本日の活動状況

○貨物の受入(0255到着予定、コンテナ4コ、車両4両うち、車両4両をCVへ移動)  
 ○操縦訓練及び通信訓練支援  
 0740~1045、行進隊の誘導、ゲートの通過支援等を実施。主力第1波の車両24両参加  
 ○弾薬・燃料交付支援:明日出発のための弾薬交付、燃料補充を支援  
 ○役務トラック事前点検:28日輸送予定車両22両を点検し、13両は明日再点検

明日の予定

○主力第1波移動支援:ナビスターまでの誘導、圍繞通選手続き等の支援  
 ○役務トラック事前点検:28日輸送予定車両の再点検

その他(教訓・要望事項等)

本隊第1波射撃訓練成果

1 全般

本隊第1波は、2月25日(水)にクウェート国ウダイリ演習場内の射場において実弾射撃訓練を実施し、照準規正等イラクへの展開にあたって最終的な射撃訓練を実施した。この際、現地現物に適合した射撃要領を確立するとともに気象(気温等)及び砂漠の「砂」が各兵器に及ぼす影響、対処要領(予防措置を含む。)を確認した。

2 訓練の概要

- 日時・場所：2月25日(水) 0833~1655、ウダイリ演習場#16射場(小火器~ATMまでの射撃可能)
- 参加人員：隊長以下 [REDACTED]
- 兵器、射撃要領等

兵器	射撃人員	射撃要領	使用弾数	備考
9mmP	27	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
89R	118	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
MINIMI(車載)	15	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
HMG(車載)	1	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
84RR	3	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]

3 成果等

- 各兵器の照準規正を完了
- 「砂」の各兵器への影響、特に作動部への「砂」の付着による不具合の発生、対処の必要性・要領を確認 [REDACTED]
- 隊員の装備に対する信頼の向上(長距離輸送後の機能発揮を確認)
- 本訓練は、多数のマスコミ(30数名)が取材し、クウェートの英字新聞でも報道された。

4 訓練実施状況(写真)

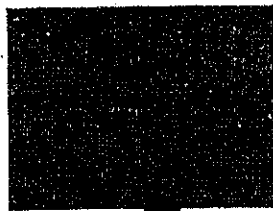


写真1:射場(全景)



写真2:9mmP



写真3:MINIMI(車載)



写真4:89R(車載)

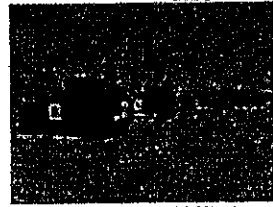


写真5:MINIMI(車載)

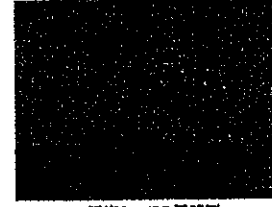


写真6:84RR(車載)

区分	内容
実施した事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ナショナルLO                     <ul style="list-style-type: none"> <li>日本隊のForce Protectionに関してCJTF-7司令官 [ ] からの指示がC-3Coalition幕僚を通じて伝達され、業務支援隊等に連絡した。</li> <li>[ ] 等を通じて治安情勢及び作戦状況の情報収集 (送信済み。)</li> <li>周波数に関する調整を実施し、日本の使用できるHF・VHFの周波数を再度受信して陸基に送信した。</li> <li>[ ] に関する情報について収集し、[ ] に関して資料を入手した。</li> <li>Ar Ramadi からAl Fallujahへの道路については引き続き閉鎖されており、大型車両等の通行は困難と思われる。</li> <li>Ashuraに関して情報を収集し、本隊の移動経路であるR8の通行には問題の無いことを確認した。</li> <li>空輸関係に関する調整を実施し、日本の物資をCoalitionの航空機で輸送するときはJMCを通すことを確認した。さらに、窓口について調整を継続する。</li> <li>コンテナ周辺作業を実施し、鉄条網により日本専用コンテナの外柵を設置した。</li> </ul> </li> <li>● スタッフLO                     <ul style="list-style-type: none"> <li>： ナイトシフトとしてC-2勤務 [ ]</li> <li>： C-9勤務 ( [ ] ) : IOブリーフィング担当</li> </ul> </li> </ul>
問題点	特になし。
明日の予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 業務支援隊及び統幕からの情報要求に基づき、[ ] 及びC-3Coalition幕僚等を通じ情報収集・調整                     <ul style="list-style-type: none"> <li>空輸関連、道路状況及び郵便業務</li> </ul> </li> <li>● 日本隊のForce Protectionに関する調整の継続</li> </ul>
その他	大使館から上村公使以下2名がCJTF-7 (日本専用コンテナ) に宿泊

### 人員現況

(16. 2. 26 2200現在)

区分	所属人員	イラク						クウェート						国外			国内			事故の内訳・備考			
		バグダッド		バスラ		サマーフ		キャンプ・グァーニフ			キャンプ・トロー			兵員	事故人員	現在員	兵員	事故人員	現在員				
		総員	現在員	事故人員	現在員	事故人員	現在員	事故人員	現在員	事故人員	現在員	事故人員	現在員										
支援群	458	-	-	-	-	59	8	51	122	0	130	-	-	-	181	0	181	277	0	277	8名:CV泊		
業務支援隊	85	4	0	4	2	0	2	26	5	21	28	0	34	1	1	0	81	0	61	24	0	24	8名:CV泊
警務派遣隊	10	-	-	-	-	-	-	2	0	2	4	0	4	-	-	-	6	0	6	4	0	4	
陸基展開支援班	調整組	9	1	0	1	-	-	5	0	5	1	0	1	-	-	-	9	2	7	0	0	0	2名:ドバイ泊
	移動支援組	7	-	-	-	-	-	-	-	-	5	2	3	-	-	-	5	2	3	2	0	2	2名:おおすみで移動中
計	16	1	0	1	-	-	-	5	0	5	6	2	4	-	-	-	14	4	10	0	0	0	
合計	559	5	0	5	2	0	2	92	13	79	160	2	172	1	1	0	262	4	258	307	0	307	

### 装備の現況(車両等)

		車両												
		小型	中型	軽装甲	高機動	WAPC	施設器材	水ポン	燃料	セトル	大型	浄水セット	修理車	計
イラク	サマワ			12	5	2	8		2	3	2		1	35
	シャイバ													
	バスラ													
	バクダット													
	計			12	5	2	8	0	2	3	2		1	35
クウェート	キャンプVA	1	3	10	8	1		1			2	2		28
	CFLCC													
	計	1	3	10	8	1		1			2	2		28
総計		1	3	22	13	3	8	1	2	3	4	2	1	63

### 装備の現況(武器)

		武器						
		拳銃	89小銃	64小銃	MINIMI	12.7mm重機関銃	84RR	信号拳銃
イラク	サマワ							
	シャイバ							
	バスラ							
	バクダット							
	計							
クウェート	キャンプVA							
	CFLCC							
	計							
総計								


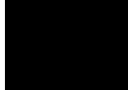
現地の治安状況	
報告項目	報告内容
派遣先国・派遣先地域の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ サマーワ。 特異動向なし。</li> <li>○ ルマイサ。 特異動向なし。</li> <li>○ キツダ。 特異動向なし。</li> <li>○ ムサンナ県全般の評価。(N/C) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本人を動揺させるために日本のメディアに対する小規模な攻撃を行う可能性は否定できない。</li> <li>・ 現地住民は蘭軍の部隊交代を知っているため、この間においては特に警戒を厳にする必要がある。</li> </ul> </li> </ul>

現地の気象情報	
報告内容	
日の出 :	0557
日の入り :	1811
天 候 :	晴れ
気 温 :	最高21℃ 最低7℃

27日(木)の概要

サマーワ本隊			
隊長(J1)	宿営地工事組(J2)	広報(J3)	主力誘導組①(J4)
朝礼0800			
0900:陸自宿営地発 1000:赤教指導者訪問 1200:陸自宿営地着 1930:陸自宿営地発 2030:スミッティ着 外務省との調整 2200:陸自宿営地着	0800:陸自宿営地にて作業	0900:陸自宿営地発 0930:スミッティ着 1030:スミッティ発 1600:詳長記者会見	0500:第1排隊、バージニア発 0515:第2排隊、バージニア発 1500:陸自宿営地着
1900~1930:日々ミーティング・終礼 1930~2000:オランダ軍との調整 2030:外務省との調整			
人員12名 車両2両 LAV×1 HMV×1	人員5名 車両2両 LAV×1 HMV×1	人員4名 車両2両 LAV×1 大型×1	人員10名 車両3両 LAV×1 HMV×2

27日(木)の概要

サマーワ本隊		
主力誘導組②(J5)	警衛(J11)	GRF(J20)
朝礼0730		
0700:陸自宿営地発 1600:バージニア着		
1900~1930:日々ミーティング・終礼 1930~2000:オランダ軍との調整 2030:外務省との調整		
人員6名 車両2両 LAV×1 HMV×1		



隊長の行動

○ 本日(26日)

1400~1445: SCIRI政党訪問  
 1500~1600: 蘭軍と地元サッカーチームとの親善試合観戦

○ 明日(27日)

1000~1100: 宗教指導者への訪問  
 1200~1800: 群長への報告・取材対応支援  
 2030~2100: 外務省との調整

27日(金)JLOの活動予定

クウェート分遣班	バクダッドLO	バスラLO
<ul style="list-style-type: none"> <li>主力射撃支援 移行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 業務支援隊及び統幕からの情報要求に基づき、 [ ]及びCSCoalition 幕僚等を通じた情報収集・調整</li> <li>● 空輸関連、道路状況及び郵便業務</li> <li>● 日本隊のForce Protectionに関する調整の継続</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本隊第一波の移動間の不測事態対処</li> <li>● バスラLOの受け入れ</li> <li>● Pre-Targeting Board Meetingへの参加</li> <li>● MJLCとの調整</li> <li>● 定例会議への出席</li> </ul>